

- 1 津田梅子らが最年少の女子留学生として同行し、欧米の文明を視察したことで知られる政府の使節団を何という？
- 2 1911年に日米通商航海条約を調印し、関税自主権の完全回復を達成した外務大臣は誰？
- 3 日清戦争後に結ばれ、日本が台湾などを清から割譲されることになった講和条約を何という？
- 4 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？
- 5 1912年に孫文を臨時大總統として建国された国を何という？
- 6 明治時代、日本が製品を輸出する貿易へと構造を変化させる際、輸入して加工した中心的な原料を何という？
- 7 三国干渉を受けて日本国民が耐え忍ぶ誓いとして広まった言葉を何という？
- 8 明治政府が設立し、当初は日本画が中心でしたが、後に西洋画の教育も取り入れるようになった美術教育機関を何という？
- 9 明治時代に発生した足尾銅山の排水が原因で起きた公害事件を何という？
- 10 『学問のすゝめ』を著し、個人の自由や独立の精神を説いた明治時代の思想家は誰？
- 11 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という一節で有名な、福沢諭吉の著作を何という？
- 12 1877年、西郷隆盛を中心とした鹿児島県の士族らが、明治政府に対して起こした日本最大規模の反乱を何という？
- 13 文明開化の時期に日本で流行した、牛肉を野菜などと一緒に煮る料理を何という？
- 14 自由党や立憲改進黨などが、政府に対して強く要求した、国民の代表による会議を開くための目標を何という？
- 15 1874年に民撰議院設立の建白書を提出し、運動のきっかけを作った中心的な人物は誰ですか？
- 16 明治時代の工業化の進展により、輸入に頼っていた状況から国内で自給できるようになり、やがて輸出品へと変化した繊維製品を何という？
- 17 19世紀後半以降、欧米列強が工業製品の市場や原料供給地を求めて支配下に置こうとした特定の地域を何という？
- 18 すべての国民が身分や性別に関わらず教育を受けるべきだという理念を何という？
- 19 黒田清輝が留学先として学び、印象派の技法を取り入れるきっかけとなった国はどこ？
- 20 日本が工場制機械工業へ移行し、経済体制が大きく転換したことを何という？
- 21 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	岩倉使節団は、1871年に岩倉具視を特命全権大使として欧米諸国に派遣されました。		岩倉使節団	☐
2	外務大臣であった小村寿太郎は、諸外国と粘り強く交渉を重ねました。		小村寿太郎	☐
3	全権大使の伊藤博文と陸奥宗光らが交渉し、1895年に下関条約が結ばれました。		下関条約	☐
4	1883年、外務卿である井上馨の主導により、東京の日比谷に「鹿鳴館」が建設されました。		鹿鳴館	☐
5	1912年に南京を首都として成立した、アジア最初の共和国です。		中華民国	☐
6	海外から安価な綿花を輸入し、機械を使って加工することで競争力を高めました。		綿花	☐
7	中国の故事に由来する言葉で、本来は復讐のために薪の上に寝て胆をなめ、苦痛を忘れずに努力することを指します。		臥薪嘗胆	☐
8	東京美術学校は、岡倉天心らの尽力により設立されました。		東京美術学校	☐
9	これが「足尾銅山鉱毒事件」です。		足尾銅山鉱毒事件	☐
10	慶應義塾の創設者である福沢諭吉は、著書『学問のすゝめ』を通じて、人間の平等や個人の自立の重要性を説きました。		福沢諭吉	☐
11	『学問のすゝめ』は、福沢諭吉が著した全17編の啓蒙書です。		学問のすゝめ	☐
12	1877年、政府の政策に反発した鹿児島県（旧薩摩藩）の士族たちが、西郷隆盛をリーダーとして担ぎ上げ、西南戦争を起こしました。		西南戦争	☐
13	文明開化の象徴として、西洋から伝わった牛肉を日本の鍋料理の形式で食べる「牛鍋」が都市部を中心に大流行しました。		牛鍋	☐
14	板垣退助の「民撰議院設立の建白書」をきっかけに、国会開設を求める動きが全国的に広がりました。		国会開設	☐
15	1874年、板垣らは「民撰議院設立の建白書」を提出し、政府の独裁的な姿勢を指摘して国会の開設を求めました。		板垣退助	☐
16	紡績業の発展により、日本国内で綿糸を大量に生産できるようになりました。		綿糸	☐
17	列強は、武力や経済的な影響力を用いてアジアやアフリカなどの地域を支配下に置きました。これが植民地です。		植民地	☐
18	「国民皆学」は、すべての国民が等しく教育を受けるべきだという考え方です。		国民皆学	☐
19	黒田清輝はフランスへ留学し、西洋絵画の基礎や、光の捉え方を重視する「印象派」の技法を学びました。		フランス	☐
20	産業革命とは、蒸気機関や大型機械を導入することで、手工業中心だった生産体制から、工場での大量生産体制へ移行したことを指します。		産業革命	☐
21	その結果、全国民が読み書きの能力を身につけるようになり、識字率が劇的に向上しました。		識字率	☐

言えなかった用語ノート